

# 森林やまがた

No.65

2002 8月

## 目次

- 地域で守り育てる庄内砂丘林… 2
- 緑の少年団活動報告
- 心にのこった全国植樹祭… 4
- 林業・木材産業金融制度の概要… 5
- 間伐等森林整備路網整備事業… 6
- 現地ルポ
- 寒河江市における里山景観対策… 7
- センタートピックス
- ネマガリタケ栽培における開花結実… 8
- 県産木製品の展示販売… 9
- 森の案内人 森林セミナー参加者募集… 9
- 山形県の古木・名木… 10
- 公共木造施設… 10
- 森林づくり実践隊参加者募集… 11

(表紙写真は幻の滝・鮭川村大芦沢)



庄内砂丘林

# 地域で守り 育てる 庄内砂丘林

## 「出羽庄内公益の森整備事業」

庄内海岸には、遊佐町吹浦か

ら鶴岡市湯野浜に至る総延長約  
三三キロメートル、面積二千五  
百ヘクタールのクロマツ砂丘林

があり、庄内地方の暮らしや産  
業に重要な役割を果たしていま  
す。砂丘林は、一八世紀中頃か  
ら強風や砂の害に悩む人々のた  
めに、本間光丘をはじめとする  
多くの先覚者たちが私財を投じ  
て植林した歴史的な遺産となっ  
ています。現在では、酒田市光  
ヶ丘地区のように市民の憩いの  
場として活用されたり、アンデ

スメロンに代表される砂丘地農

業の栽培環境の維持に貢献する  
など幅広い機能を持った貴重な  
自然資源となっています。

しかし、昭和五四年度に鶴岡市  
と酒田市で発生が確認された松  
くい虫被害については、伐倒駆除  
や薬剤地上散布を組み合わせた  
防除対策の強化を図っているも  
の、なかなか被害が終息するに  
至っておりません。さらに、つる  
の被害や手入れ不足の影響など  
も加わり、クロマツの生育環境は  
大変厳しいものとなっています。

このような状況の中で、地域

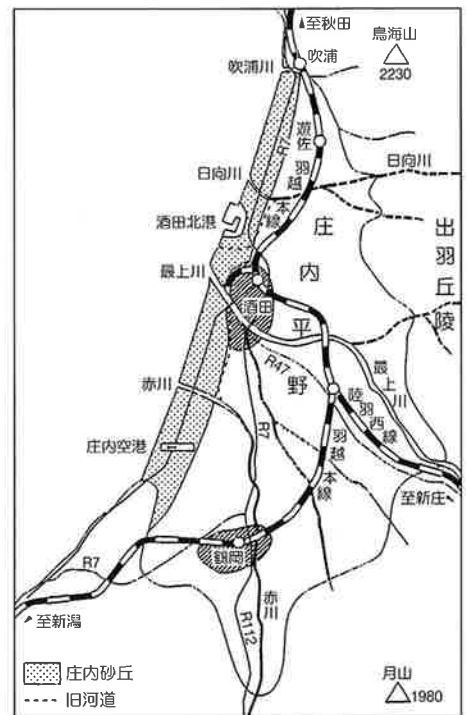
の人達はボランティア団体を立  
ち上げ、生活に密着した砂丘林  
の保全活動に積極的に参加しな  
がら、先覚達の偉業を後世に引  
き継いでいこうという動きが活  
発化してきました。

庄内総合支庁では、このよう  
な住民活動をさらに支援し、将  
来に向けた砂丘林のあるべき姿  
を地域の人達と連携して考え、  
実践していく「出羽庄内公益の  
森整備事業」を平成一四年度か  
ら実施することになりました。

### ◎主な事業内容

出羽庄内公益の森整備事業で  
は、行政と地域が連携して大切  
な砂丘林の保全活動に取り組ん  
でいくために、①出羽庄内公益

の森創造会議の開催、②森林づ  
くりボランティア活動の支援、  
③ボランティアリーダーの養成  
研修、④学習林整備などを計画  
しています。  
創造会議では、国を含めた行  
政機関、山形大学農学部、東北  
公益文科大学、そして小学校関  
係者や各方面で活動中の住民団



庄内砂丘位置図



体などに幅広く参加を呼びかけて、砂丘林の現状を視察しながら今後の整備方針について話し合うものです。

森林づくりボランティア活動の支援については、技術的な指導だけでなく、企画の段階から助言を行ったり、活動の対象となる場所の紹介や団体間の交流促進を進めながら活動の輪を広げ、支援していくものです。



西遊佐地区学習林整備活動(6/16)



第1回創造会議の開催(4/30)



酒田市光ヶ丘地区環境美化活動(6/22)

を組み合わせたプログラムとして企画し、リーダーの指導能力を高めていくものです。

学習林整備については、砂丘林の一部を土地所有者や地域の理解と協力を得て、小学校児童等を対象とした森林環境教育の場として活用するため、歩道づくりや刈り払い、不要木の除去

などを行うものです。本年度は、砂丘林を総合学習に取り入れている酒田市立十坂小学校と遊佐町立西遊佐小学校の二校を拠点校として位置付け、学校側の発案と自主性を尊重しながら、次

代を担う子供たちが砂丘林の大切さを体験・観察をとおして学習していくこととなります。

地域の人が、ボランティア活動に参加しながら、身近な砂丘林を守り育てていくことはまさに公益学の発祥地にふさわしい活動です。庄内総合支庁としても、このような住民活動の盛り上がりや小学校の取り組みを関係市町と連携して支援していきたいと考えています。

また、路網不足によって松くい虫被害対策や砂丘林の適切な管理に支障をきたしている区域については、今後土地所有者の意見を聞きながら、森林管理道等の開設を進め、砂丘林の総合的な保全活動を地域一丸となつて展開し、庄内固有の美しい自然景観を後世に継承していきたいと考えています。

〔庄内総合支庁森林整備課〕

# 活動報告

尾花沢市立尾花沢小学校  
緑の少年団

五年 大類 直人

植えました。  
緑の少年団の活動の中で一番心にのこっているのは、金山町で行われた第五十三回全国植樹祭に参加したことです。木や花の大好きな人たちが日本から集まりました。

# 緑の少年団

## 心にのこった 全国植樹祭



植樹祭に参加することが決まったのは、四年生の時でした。先生が、「植樹祭に参加したい人

尾花沢小学校では、五年生の八十人が緑の少年団に入り、様々な活動を行っています。入団して最初の活動

はいませんか。」とおっしゃった時、ぼくはすぐに立ちうほしました。その時は、植樹祭っていったいどんなことをするのかなあと思っていたけれど、植樹祭が近づくにつれてすごく大変な行事なんだということがわかり、事の重大さにおどろきました。



大きくなれよ。

そして、その様な行事に参加することができてとてもうれしく思いました。また、家族や友達

ちから、うらやましがられて、代表になったことをほこりに思いました。

植樹祭当日は、風が強く、小



会場にて記念撮影

かかるとか思いました。式典の後、自分で植樹した苗木を見ながら、しょう来、この木に負けないようにならなうぶでりっぱな大人になることを心の中でちかいました。

家に帰ってから、家族に一日の出来事を話して聞かせました。すると、お父さんが、「人間は、いろんな努力やちよう戦、体験をして成長するんだ。それは木も同じ。木にも年輪として

きざみこまれる。直人が植樹した木と競争だ。」と、教えてくれました。ぼくは植樹祭を通して体験したことや学んだことを心にきざみこみ、これからの生活にいかしていきたいと思います。そして、緑がもつともつとふえるように、緑の少年団での活動をがんばりたいと思います。

雨まじりの天気でしたが、大勢の人が集まりました。ぼくは、天のうこうこう

両へいかがお手植えなさるのを見て、あの細い木がじょうぶで

表-1 林業改善資金

資金の種類		利率(年)	償還期間	据置期間
林業生産高度化資金	団地間伐促進資金	無利子	5	—
	複層林転換促進資金	無利子	10	3
	施業受委託促進資金	無利子	10	3
	木材安定供給促進資金	無利子	5	1
	技術導入資金	無利子	5	—
	地域技術導入資金	無利子	5	—
	間伐材高度利用施設資金	無利子	10	—
	特認間伐施設資金	無利子	10	3
新林業部門導入資金	無利子	10	(12)	3
林業労働福祉資金	安全生産施設資金	無利子	5	2
	負荷除去等施設資金	無利子	7	3
	福利厚生施設資金	無利子	10	(15)
青年林業育成資金	研修教育資金	無利子	3	(1)
	林業経営開始資金	無利子	10	3

(注) ( )は、一定の条件により適用

表-2 木材産業等高度化推進資金

利率は、平成14年4月1日改定

資金の種類		利率(年)	償還期間	据置期間
素材生産合理化資金	素材生産資金	短期資金(1.50)	1	—
	素材取引資金	長期資金(2.25)	5	1
製品流通合理化資金		短期資金(1.50)	1	—
間伐等促進資金	短期資金(1.40)	1	—	—
	長期資金(2.25)	5	1	—
木材環境変化対応特別資金	素材生産資金	短期資金1.40	1	—
	素材取引資金			
	木材製品取引資金			
コスト低減促進資金	素材生産資金	長期資金2.10	5	1
	素材取引資金			
	木材製品取引資金			
構造改革促進資金(乾燥材供給促進資金)	素材生産資金	2.55	7	1年6ヶ月
	素材取引資金			
	木材製品取引資金			
木材加工流通システム整備資金	木材高度利用加工資金	2.40	7	1年6ヶ月
	木材製品流通代償資金			
	主産地育成整備資金			
経営高度化促進資金	立木等取引資金	短期資金1.40	1	—
	木材加工資金			
	木材需要拡大資金	長期資金2.10	5	1
	新商品普及促進資金			
林業経営安定化促進資金		長期資金2.10	5	1

(注) 1 利率は、市中金利の動向により変更することがある。  
2 ( )は、一定の条件により適用される利率

表-3 農林漁業金融公庫資金

利率は、平成14年7月5日現在

資金の種類		利率(年)	償還期間	据置期間
林業基盤整備	造林	1.50、1.65	30(35)	20
	樹苗養成施設	1.35、1.50、1.65	15	5
	林道	1.50、1.65	20	3
森林整備	活性化	無利子	30	20
	森林取得	1.50	25	—
林業経営育成	生産方式合理化	1.65	10	2
	伐採調整	1.50	30	—
林業経営安定	林業経営維持	1.50	20	—
	施業転換(造林)	1.50、1.65	35	15
	施業転換(林地取得)	1.50	35	25
林業構造改善事業推進	1.50、1.65、2.65	20	3	
振興山村・過疎地域経営改善	1.50、1.65、2.65	25	8	
農林漁業施設	共同利用施設	1.50、1.90	20	3
	主務大臣指定施設	1.50、1.65	15	3
中山間地域活性化	加工流通施設	1.35、1.60、1.85	15	3
	保健機能増進施設	1.35、1.60、1.85	15	3
新規用途事業等	生産環境施設	1.50	25	8
	生産環境施設	1.85	15	3

(注) 1 補助・非補助・計画森林等の区分により利率が異なる。  
2 償還期限及び据置期間は、条件により異なることから、一般的な期間を記載  
3 償還期限により利率も異なることから、最長の償還期限の利率を掲載

# 平成十四年度改正点を中心とした 林業・木材産業金融制度の概要

林業関係者の皆様に広く利用  
いただいている林業金融は、森  
林・林業基本法の改正等により、  
内容の拡充や貸付利率の引下げ  
等が講じられています。  
今回は、平成十四年度の主な  
改正点と、近年、借入れ需要が  
増加している施業転換資金(公  
庫資金) について紹介します。

◆**林業改善資金**  
木材の一定ロットを確保しつ  
量が年間一千立方メートル以上  
るための資金

◆**木材産業等高度化推進資金**  
つ、安定的な供給を行う者に對  
し、その立木の取得に必要な資  
金を無利子で貸付  
〈資金の使途〉  
安定的な木材供給又は効率的  
な伐採を行うのに必要な立木の  
取得に要する経費  
〈貸付条件〉  
製材業者等と木材の安定供給  
に関する取り決め(三〇五年以  
内)を締結した者で、木材供給

◆**農林漁業金融公庫資金**  
標準伐期齢前後の伐期齢によ  
る施業を複層林施業又は長伐期  
施業に変更する場合に、既往の  
造林資金等を償還(借換え)す  
るための資金

◆**木材産業等高度化推進資金**  
◆**構造改革促進資金の創設**  
事業の合理化や新たな事業展  
開に積極的に取り組む事業体  
に對し、必要な資金を融通  
〈資金の使途〉  
・高次加工製品等の生産  
・未利用資源の有効活用等

◆**事業計画の認定等**  
資金の種類によっては、県に  
よる事業計画の認定等が必要と  
なります。詳細は、最寄りの総  
合支庁森林整備課にお問い合わせ  
願います。〔県森林課〕

◆**農林漁業金融公庫資金**  
・「森林施業計画」対象森林のう  
ち、複層林施業又は長伐期施業  
森林に該当するもの

◆**木材産業等高度化推進資金**  
〈内容〉  
・当面の償還元金の繰り延べ(据  
置期間を最大十五年延長)  
・既往の金利に對し、新たな金  
利を適用  
〈貸付条件〉

## 今すぐ間伐したい。でも道がない！ 間伐等森林整備路網整備 事業を活用してください。



平成十二年十二月に策定・公表された林政改革大綱において、これまでの木材生産を主体とした施策が抜本的に見直され、森林の多様な機能の持続的な発揮を図るための施策を再構築することが示され、林道等の整備については「育林や素材生産の段

階におけるコストを縮減し、地域森林の整備を効率的に行うため、林道及び作業道の整備をはかることとし、特に意欲を持つて森林資源の持続的利用を行う地域等に対して重点的に整備を進める。…」こととされました。これを受け、平成二年度から

より、林道として維持管理できる場合も対象となります。山の手入れの遅れと路網整備の遅れは比例関係にあることは皆さんご承知のとおりですが、実際の整備は数字では図り知れないものがあります。近隣に林道が整備されていて

十三年度まで継続で実施していた、林道機能強化臨時整備事業を完了し、今年度新たな県単独林道事業として、「間伐等森林整備路網整備事業」を制定しました。本事業は、早急に間伐等の森林整備を行う必要がある林分が存在する区域で、国庫補助の対象とならない小規模な開設・改良工事を実施する市町村・森林組合に補助金を交付するものです。また、既設の作業道に林道規格に改築することに

も、間伐が必要な箇所までは遠く、伐採搬出に経費がかかるため、森林整備が進まない。作業路はあるものの、森林整備が数年にまたがるため、少ない経費で林道として整備し、災害復旧時には公共事業で対応できるようにしたい。本事業は、このような要望に広くお応えする事業であり、今年度は西村山郡西川町で林道整備を進めています。県内の林道密度は年々増加し、平成十三年度末で六・〇%の割合に乘りましたが、林業従事者の減少・高齢化による森林整備の遅れは深刻な問題となっています。間伐の実施に直接結びつく路網の整備を早急に実施したいとお考えの際には、ぜひ本事業をご活用ください。

〔県森林課〕

**現地ルポ**

**寒河江市における  
里山景観対策**

六月十五日から八月十一日までの日程で、寒河江市最上川ふるさと総合公園を会場に「第十九回全国都市緑化やまがたフェア」が開幕しました。七月二十四日現在の入場者数は延べ五十四万人となっております。好調な出足となっております。村山総合支庁産業経済部西村山森林整備課では、県内外から訪ねてくる多くのお客様に、広々とした会場一面に咲き乱れる美しい花々を觀賞いただくとともに、背景の山々の濃い緑にも目を向けていただき、潤いあるふるさと山形を実感していただければ幸いです、寒河江市役所と連携しながら、会場や山形自動車道から

☆寒河江市における景観対策実績

対策名	年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	計
里山景観対策	事業量	26.4ha	(1,985m <sup>3</sup> )	7.6ha(546m <sup>3</sup> )	34.0ha(2,531m <sup>3</sup> )
	事業費	8,820千円	13,898千円	7,487千円	30,205千円
その他の対策	事業量	2.3ha(406m <sup>3</sup> )	2.1ha(364m <sup>3</sup> )	2.1ha(204m <sup>3</sup> )	6.5ha(974m <sup>3</sup> )
	事業費	8,198千円	7,103千円	3,505千円	18,806千円
計	事業量	28.7ha(406m <sup>3</sup> )	2.1ha(2,349m <sup>3</sup> )	9.7ha(750m <sup>3</sup> )	40.5ha(3,505m <sup>3</sup> )
	事業費	17,018千円	21,001千円	10,992千円	49,011千円

注1) その他の対策とは、造林事業の保全松林健全化整備(衛生伐)事業や森林病害虫防除事業等である。  
 注2) 事業量は、事業区域面積であり、( )内は景観を害した松くい虫等被害木処理量である。  
 注3) 平成14年度は計画である。

眺望できる山々の景観整備を進めていくところです。  
 果について報告します。  
 これまでの対策の実績は別表  
 るところです。  
 (村山総合支庁西村山森林整備課)



▲緑化フェア会場から対策森林を眺望する。



◀高速道路路脇における景観対策 (着手前)



(完成後)

ここでは、これまで実施した景観対策と本年度実施した里山景観創成事業の概要及びその成  
 のとおりとなっており、近年急速に増加した松くい虫による景観悪化が深刻であるため、森林病害虫防除対策や、緊急地域雇用対策特別基金を原資とする「里山景観づくり事業」及び「里山景観創成事業」を活用して三年前から、その準備を進めてきたところです。これまでの事業効果は、写真で分かるように、高速道路周辺の森林において確認できるところですが、被害発生が度重なる箇所等も部分的に認められる状況であり、引き続き対策を続けてい

センタートピックス  
**ネマガリタケ栽培における開花結実**  
 (県森林研究研修センター)

ネマガリタケの開花については数例の報告がありますが、結実から枯死に至る過程を、詳細に記載したものはありません。

これらが明らかになれば、種子

による苗木養成や植え替えなど、新たな栽培指針が得られるものと思われます。当センターではこの結実過程を観察するため、三年前から開花箇所を探してき

ました。その結果、開花した栽培地が二カ所みつかりました。

◇開花した栽培地

開花した栽培地は二〇年ほど前に山取苗を植栽した朝日村大網(面積約二〇㎡、以下「移植元」とこの栽培地から三年前に苗木を移植した最上町立小路(桿一五本、以下「移植先」)の二

カ所です。ただ、「移植先」の苗木は「移植元」のものですから、実際には、開花した「一つの集団」がみつかったことになりま

す。また、「移植元」も最初は山

取苗ですので、この苗を掘取った箇所では必ず開花がみられるはずです。現在、この地域で開花している集団を探しています。

◇結実と稚苗の生育

開花した花は外見上稲の花に似ています。開花後は一ヶ月半

ほどで結実し、稲穂のように種子(写真)が付きました。数えて

みると一つの桿に五〇〇〜一、〇〇〇個の種子が付いています。

稀にしか得られない種子なので、細かい編み目の寒冷紗をかけて採取を試みましたが、ネズミや

虫に食われ、最終的には千数百個しか採取できませんでした。これらの種子は今年発芽し、現在一〇cmほどの稚苗(写真)に

生育しています。苗木養成はまだ未知数ですが、生育年数が正確なネマガリタケは極めて珍しく、今後開花周期を解き明かす材料にしたいと考えています。

◇開花結実後の桿、タケノコ

開花した桿は枯死すると思われています。最近では一九九五年に十和田湖周辺で千鈔の面積

が開花枯死したという報告があります。今回の二つの栽培地は開花して三年目になりますが、移植元では葉が弱っているもの、枯死した桿はまだありません。移植先では開花した一五本の桿のうち、すでに一三本が枯

死しました。このように移植元と移植先では桿の枯死過程が違います。しかし、この三年

間タケノコの発生は全くみられず、開花した栽培地では植え替えなどが必要と思われます。



種子の結実状況



稚苗の生育状況



お知らせ

県庁舎「地下売店（購買部）」で  
県産木製品の展示販売が始まる

このたび、県庁舎の地下にあります購買部（売店）に県産木製品の展示販売コーナーを設けていただくことができました。

「県産品」コーナーでは、飲料水・麺類・お菓子等の地場産品が販売されていましたが、県産木材や間伐材製品についても、広く県民に製品を知っていただくため、常に製品を展示し、即売ができるようにと今回の設置になりました。

商品は、いままで県庁内でも推奨してきました「課名板」・「卓上職名板」や「名刺用の桐台紙」・「貴名受け」・全国植樹祭でも使用されました「小物入

れ」などを展示しています。

また、他にもチラシにより間伐材を利用した「ダストボックス」、イン



ス、インテリア商品の「Qキット」などを紹介していきます。六月十七日に設置して、早速、問

い合わせがありました。

ぜひ、展示販売コーナーに立ち寄っていただき商品を購入してください。〔県森林課〕

お知らせ

森林研究研修センターから  
研修会開催のお知らせ

◇「森の案内人」養成研修会

県民の森等で利用者の案内、体験活動のお手伝いをしていただく方を養成します。

- 場 所 最上地域
- 開催予定月日 9月8日(日)、9月14日(土)、9月29日(日)
- 募集人員 50名程度

◇森林セミナー

サラリーマン等を対象に森林の魅力や森林経営についての研修会をおこないます。

- 場 所 置賜地域
- 開催予定月日 9月11日(水)、9月22日(日)、10月2日(水)、10月16日(水)、10月30日(水)の夜間おこないます。(9月22日は昼)
- 募集人員 30名程度

申し込み、お問い合わせ先

山形県森林研究研修センター  
寒河江市大字寒河江丙2707  
TEL 0237-84-4301  
FAX 0237-86-9377

平成13年度「森の案内人」養成研修会





この大杉は、楢山丘陵の西端にあり、曲川左岸にそびえる大杉で、推定樹齢七〜八百年といわれる。根回り六・三m、樹高約二〇m、枝張り一七mあり幹が根元から三又状に分岐している。外形は円錐状を呈し、最上峡谷に群生する天然杉と同種のもので神代杉とも呼ばれている。



(案内略図)



昭和六一年一月二七日、鮭川村指定天然記念物に指定されているが、その樹姿から近年「トトロの木」とも愛称され、県外からも多くの見学者が訪れるようになった。木道の調査設計提案は当財団によるもの。  
〔県みどり推進機構〕



公共木造施設⑤

畜産物資料展示施設

べごっこ館 (愛称)

西川町仁田山牧場

完成年度 平成13年度  
延床面積 228.5㎡  
構造 木造2階建  
特徴 月山を展望した牧歌的な景観に配慮し、また地元材である「西山杉」をふんだんに使用した建物。  
問い合わせ先 西川町農林課



お知らせ

## 平成14年度 もり 林業公社「森林づくり実践隊」のご案内

豊かな地球を守るため活力ある森林を造ります。  
林業公社の「森林づくり実践隊」に参加しませんか。誰でも参加できます。  
森林の手入れや安全な作業の仕方などを習得することが出来ます。  
親子での楽しい森林学習もあります。

開催日	場所	森林づくり活動内容
9月14日 (土)	大蔵村清水 桜峠山公社林地	1 立派な林の造り方 2 特別企画
9月28日 (土)	飯豊町中 蔵王公社林地	1 豊かな水源の森づくり 2 親子体験塾
10月26日 (土)	尾花沢市鶴子 鶴子公社林地	1 広葉樹の利用について 2 きのこのホダ木作りと植菌
11月9日 (土)	羽黒町手向 県林木育種場	1 雪に強い木を育てる技術 2 親子体験塾

申し込み・問い合わせ先  
財団法人 山形県林業公社

TEL 023-623-3505  
FAX 023-623-3530  
URL <http://www.mmy.ne.jp/y-ringyou/>  
E-mail : y-ringyou@mmy.ne.jp

## 地球温暖化防止に貢献する「県産材」の利用

### 木材を利用すると

#### (貯蔵効果)

木でつくった家や家具などを長い間使うことで、炭素を長時間貯蔵できます。

#### (省エネ効果)

製造時のエネルギーが少ない木質系原料を使用することによって、CO<sub>2</sub>排出を削減できます。

#### (エネルギー代替効果)

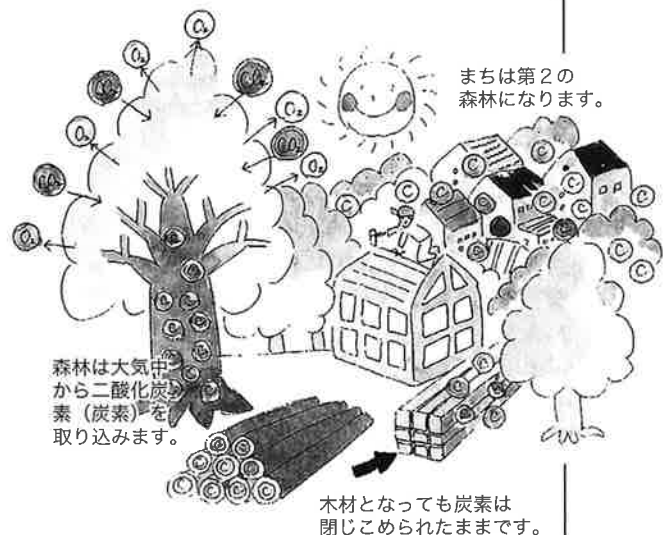
化石燃料を使用する代わりに木材を使用することにより、化石燃料中の炭素を貯蔵したままにできます。

一戸当たりの炭素貯蔵量と材料製造時の炭素放出量



資料：岡崎ら、1998 他

### 木の家は第2の森林



提供：最上・村山流域林業活性化センター

各種公益事業ほかみどりの推進のため、各種環境調査や公園緑地等の設計、良質適性樹木の供給等に  
技術士、樹木医、一級建築士、測量士、各種施工管理技師等の専門スタッフで総合的にお応えしています。

一級建築事務所、測量事務所のほか県内唯一の国土交通省建設コンサルタント事務所(造園部門)

## 財団法人 山形県みどり推進機構

理事長 細野 武司

〒990-2363 山形市大字長谷堂字馬場2265  
TEL (023)688-6633 FAX (023)688-6634

## 緑のアドバイザー



## 財団法人 林野弘済会



秋田支部 山形出張所長 渡辺 省三 〒990-0045 山形市桜町2-35 (林業会館4F)  
TEL・FAX 023(641)1024  
秋田支部 支 部 長 石岡 保 〒010-0001 秋田市中通5-9-16  
TEL 018(832)4040 FAX 018(835)6837

## 環境を守ろう

災害に強い県土を  
良質な水の安定供給を  
緑豊かな環境づくりを

## 森林を育てよう

山村の生活環境の整備を  
森林の恵みの循環利用を

## 山形県森林土木建設業協会

山形市桜町2-35(林業会館内)  
電話(023)632-3893 FAX(023)632-5454

印刷所  
渡辺活版所  
定価  
一部二〇円

森林やまがた 8月号 平成14年8月1日発行 通巻第65号

監 修 山 形 県  
編集・発行 山形県森林協会  
〒990-0045 山形市桜町2-35 林業会館内  
TEL 023-631-6566 023-622-8823  
FAX 023-631-6573

「ゆとり都」森林課ホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/ns/shinrin/index.html>  
第53回全国植樹祭ホームページ <http://www.shokujusai-yamagata.jp>

古紙配合率100%再生紙を使用しています